

愛 知 県 豊 川 水 域

項 目

Ⅲ 豊川流域

1. 社会経済的調査

- (1) 水域周辺の都市産業の現状と将来計画
- (2) 豊川水域内における漁業の概況
- (3) 水質汚濁と漁業に対する影響

2. 水域の理化学的環境調査

- (1) 豊川水域の河川性状
- (2) 豊川水域の水質
- (3) 豊川水域に排水する事業場

3. 水域の水質に関する生物学的調査

- (1) 生物相調査
- (2) 生物試験

4. 総 括

Ⅲ 豊 川

1. 社会経済的調査

(1) 水域周辺の都市産業の現状と将来計画

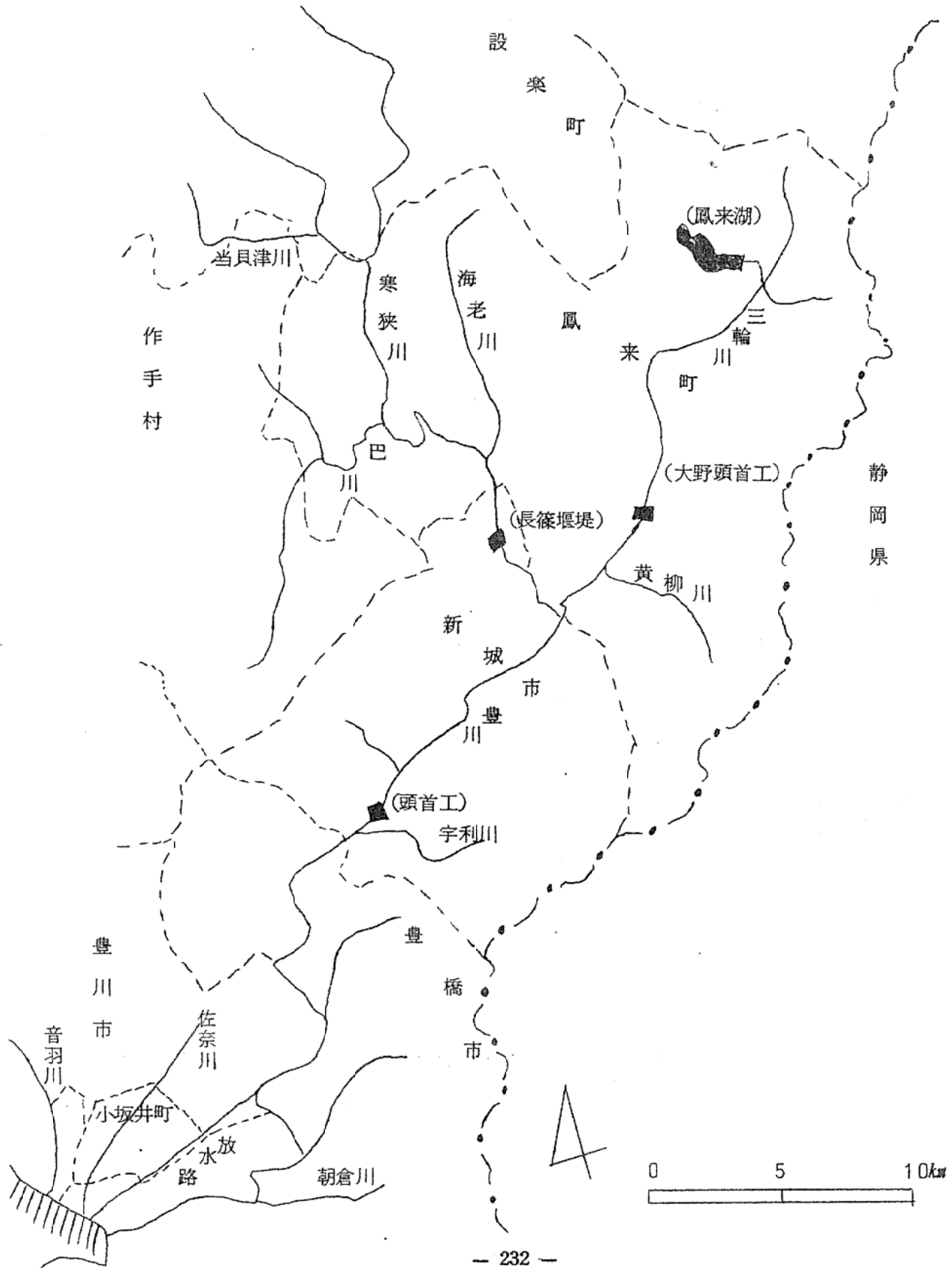
(ア) 関連市町村の概要

豊川水域に面する市町村は上流より設楽町、鳳来町、作手村、新城市、一宮町、豊川市、豊橋市、音羽町、御津町、小坂井町の3市6町1村であり、45年の人口は442,481人である。これらの市町村のうち上流部に位置する町村は流入人口より流出口の方が多く、人口は減少しており、また工場事業場の数も極めて少なく、主として木材関連事業場に限定される。この地域の就業人口を産業別にみると第一次産業26%、第二次産業35%、第三次産業39%となり、第二次、第三次産業の比重が大きい。この傾向は下流域の豊橋市、豊川市に限定するともっと高まるし、今後臨海工業地域として開発が進むにつれて、ますます大きくなると考えられる。

第 1 表

市町村別	昭 和 3 5 年			昭 和 4 0 年			計
	男	女	計	男	女	計	
豊橋市	103,638	111,875	215,513	115,518	123,154	238,672	250,993
豊川市	32,632	32,681	65,313	37,559	37,612	75,171	84,764
新城市	15,940	17,082	33,022	15,389	16,759	32,148	32,146
音羽町	2,525	2,694	5,219	2,537	2,691	5,228	5,296
御津町	5,621	6,493	12,114	5,763	6,623	12,386	12,555
小坂井町	5,871	7,164	13,035	6,986	8,315	15,301	16,545
一宮町	4,870	5,038	9,908	4,769	4,991	9,760	9,945
鳳来町	10,353	11,066	21,419	9,295	10,126	19,421	17,701
作手村	2,690	2,760	5,450	2,259	2,451	4,710	4,151
設楽町	5,629	5,749	11,378	4,775	5,117	9,892	8,385

第 1 図 調査水域



第 2 表

市町村別人口流動

(43年)

市町村別 区分	豊橋市	豊川市	新城市	音羽町	御津町	小坂井町
他市町村へ	13,465	4,813	1,967	310	692	1,381
他市町村から	14,023	5,796	1,623	362	537	1,464
増 減	558	983	△344	52	△155	83

市町村別 区分	一宮町	鳳来町	作手村	設楽町
他市町村へ	790	1,075	195	742
他市町村から	692	676	120	489
増 減	△98	△399	△75	△253

単位：人

第 3 表

市町村別世帯数

(44年)

市町村	豊橋市	豊川市	新城市	音羽町	御津町	小坂井町
世 帯 数	54,061	17,796	6,927	1,114	2,528	3,095

市町村	一宮町	鳳来町	作手村	設楽町
世 帯 数	1,900	4,109	981	2,324

単位：戸

第 4 表

市 町 村 別 就 業

区 分 市町村	人 口				産 業	
	総 数	15才以上	労働人口	就業人口	総 数	第 1 次
全 県	4,798,653	3,648,679	2,516,488	2,493,860	2,493,860	338,596
地 区	421,182	313,934	222,515	220,671	220,671	57,883
豊 橋 市	238,672	179,055	126,184	125,041	125,041	26,553
豊 川 市	75,171	55,412	38,745	38,372	38,372	6,648
新 城 市	32,148	23,537	16,883	16,779	16,779	6,706
音 羽 町	5,228	3,931	3,000	2,988	2,988	1,133
御 津 町	12,386	9,217	6,858	6,829	6,829	2,510
小坂井町	15,301	11,326	8,210	8,122	8,122	1,605
一 宮 町	9,760	7,231	5,302	5,287	5,287	2,900
鳳 来 町	19,421	13,964	9,737	9,679	9,679	4,498
作 手 村	4,710	3,290	2,541	2,536	2,536	2,059
設 楽 町	8,385	6,971	5,055	5,038	5,038	3,271

第 5 表

産 業 構 成 別 就

産 業 別	市町村別				
	豊 橋 市	豊 川 市	新 城 市	音 羽 町	御 津 町
農 業	22,896	6,618	6,589	1,130	1,824
林 業 ・ 狩 猟 業	59	18	107	2	4
漁 業 ・ 水 産 養 殖 業	3,598	12	10	1	682
鉱 業	189	39	38	24	-
建 設 業	8,575	2,198	835	109	320
製 造 業	38,089	12,919	3,101	784	2,091
卸 売 業 ・ 小 売 業	23,907	5,975	2,554	290	730
金 融 ・ 保 険 ・ 不 動 産 業	2,807	766	246	41	85
運 輸 ・ 通 信 業	6,051	2,001	721	167	310
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	787	163	76	13	16
サ ー ビ ス 業	15,786	5,028	2,041	316	647
公 務	2,268	2,631	458	109	119
そ の 他	29	4	3	2	1
総 計	125,041	38,372	16,779	2,988	6,829

人 口

(愛知県統計年鑑)

別 就 業 人 口					第 1 次 産 業		
%	第 2 次	%	第 3 次	%	農 業	林 業	水 産 業
14	1,127,976 ^人	45	1,027,288 ^人	41	321,325 ^人	2,728 ^人	14,543 ^人
26	77,685	35	85,103	39	52,178	925	4,380
21	46,853	37	51,635	42	22,896	59	3,598
17	15,156	39	16,568	44	6,618	18	12
40	3,974	24	6,099	36	6,589	107	10
38	917	31	938	31	1,130	2	1
37	2,411	35	1,908	28	1,824	4	682
20	4,294	53	2,223	27	1,542	1	62
55	1,139	22	1,248	23	2,891	8	1
46	2,190	23	2,991	31	4,055	429	14
81	98	4	379	15	2,023	36	-
65	653	13	1,114	22	2,610	261	-

業 人 口

小坂井町	一宮町	鳳来町	作手村	設楽町
1,542 ^人	2,891 ^人	4,055 ^人	2,023 ^人	2,610 ^人
1	8	429	36	261
62	1	14	-	-
2	13	66	4	16
512	198	605	55	260
3,780	928	1,519	39	377
919	407	991	101	524
92	60	73	1	21
434	166	601	55	212
17	23	26	3	19
612	483	1,083	172	538
148	106	210	47	200
1	3	7	-	-
8,122	5,287	9,679	2,536	5,038

(イ) 工場事業場概況

豊橋市を中心に豊川市、新城市、音羽町、御津町、一宮町等四市七町が昭和38年7月工業への第一歩を踏みだした。

この地区の主要工業は食料品、繊維、木材家具工業、機械金属工業、輸送機器工業等で、こ三河工業地帯として開発されて行くことが予想される。

第 6 表 業 種 別 工 場

業 種	市 町 村	豊橋市	豊川市	新城市	音羽町	御津町
食 料 品		492	109	41	2	18
繊 維 工 業		394	102	19	11	67
衣 服 身 回 品		103	21	4	1	1
木 材 同 製 品		287	68	41	6	8
家 具 装 備 品		198	91	11	-	6
紙 同 製 品		55	13	3	-	-
出 版 印 刷		108	12	6	-	-
化 学 工 業		14	2	1	-	-
石 油 石 炭 製 品		-	-	-	-	-
ゴ ム 製 品		11	4	2	-	-
皮 革 同 製 品		18	9	-	1	-
窯 業 土 石 製 品		55	13	6	1	5
鉄 鋼 業		28	10	-	-	2
非 鉄 金 属		11	1	-	1	-
金 属 製 品		161	61	14	1	3
機 械		146	45	15	3	5
電 気 機 器		16	3	-	-	-
輸 送 機 器		96	48	2	-	6
特 殊 機 器		15	13	1	-	1
武 器		-	-	-	-	-
そ の 他		190	47	11	3	6
総 計		2398	672	177	30	128

整備特別地域に指定され、39年には三河港が重要港湾に決定されたことによって、沿岸部は工業化

れらは豊橋市と豊川市に集中しており、43年度工業出荷額は2,400億円を突破している。今後東

数

(愛知県統計年鑑)

小坂井町	一宮町	鳳来町	作手村	設楽町
18	7	6	4	8
15	6	2	1	1
2	-	1	-	-
8	4	37	3	21
4	2	-	-	1
2	1	-	-	-
3	1	1	-	1
1	-	-	-	-
-	-	-	-	-
3	1	-	-	-
7	-	-	-	-
6	2	1	1	2
2	-	-	-	-
3	1	-	-	-
12	4	-	-	-
10	6	-	-	-
-	-	1	-	-
11	3	-	1	-
3	-	-	-	-
-	-	-	-	-
7	-	-	-	-
117	38	49	10	34

(ウ) 水質汚濁関連事業等の状況

上流部の町村には災害復旧工事による一時的な土砂流出、製材工場からの木屑流出等の他は余り見当たらないが、新城市より下流域では水質汚濁に関連する事業場が数多くみられ、生活廃水、畜産排水等も多い。

第 7 表 豊川水域に工場排水等を排出する工場

工場事業場名	所在地	経営規模		生産品名		排水		
		従業員数	操業時間	主たる製品名	従たる製品名	排水量(通常)	処理方法	放流先
桜食品株式会社 新城工場	新城市平井字地 管	170	8	農産物加工	果物缶詰 インスタント ラーメン			田町川 豊川
日野屋株式会社	新城市新城本町	9	8	酒	米	25m ³ /d		田町川 豊川
新城チップ工業	新城市川路字加 生沢	30	8	木材	チップ オガライト			五反田川 豊川
新城プロイラー 生産組合	新城市的場 25-3	20	8	鶏	鶏肉	20m ³ /d	羽毛除去 装置	幽衣川 豊川
成瀬養鶏	新城市大海	8	8	鶏	鶏卵			豊川
オーエスジー 本社工場	宝飯郡一宮町 大字一宮	250	8	ダイス ねじ, ゲージ	精密切削 工具	100m ³ /d	沈でん槽 装	豊川
オーエスジー 大池工場	"	370	8	タ ッ ブ 工 具		120m ³ /d	"	豊川
光陽製菓株式会 社本社工場	宝飯郡一宮町上 長山	350	85	ゼリ ー 羊 焼 菓 子	寒 砂 水 天 糖 飴	350m ³ /d		宝川 豊川
岩田染革所 株式会社	宝飯郡小坂井町 小坂井	10'	8	皮 革	皮製品, 石 けん, 洗剤	40m ³ /d		排水路
日本ゼニスバイ ブ小坂井工場	宝飯郡小坂井町 大字伊奈	130	8.3	コンクリート 管二次製品	セメント 砂, 砂利	220m ³ /d	沈 澱 槽	"
神谷澱粉工業 有限公司	豊川市牛久保町 岸組73-2	6	7.5	澱 粉	穀 物	300m ³ /d	沈 澱 槽	"
三菱レイヨン 豊橋工場	豊川市牛川町手 の木	110	24	化学繊維	ポリプロ ピレン	m ³ /d 20,000		神田川
横浜ゴム 新城工場	新城市野田字古 屋敷	930	24	タイ ヤ チ ュー プ ホ ー ス	生 ゴ ム 合 成 ゴ ム	350m ³ /d	油 水 分 離 槽 中 和 処 理 槽 し 尿 浄 化 槽	野田川 豊川

工場事業場名	所在地	経営規模		生産品名		排水		
		従業員数	作業時間	主たる製品名	従たる製品名	排水量(通常)	処理方法	放流先
小野田レミコン	豊橋市下地町新道	6	9	生コン	セメント利砂	200m ³ /d	沈澱池	江川水路放水
山サちくわ	豊橋市下地町	150	8	魚類	水畜類	300m ³ /d	沈澱槽	"
中部パイル	豊橋市沖田168	60	9	ナイロン	特殊加工(紡織)	80m ³ /d		豊川水路放水
共同乳業豊橋工場	宝飯郡小坂井町伊奈	90	8	牛乳	食品加工	50	沈でん槽	佐奈川
カゴメソース小坂井工場	宝飯郡小坂井町伊奈	210	9	トマトケチャップ	食品工業	1,600		"
住軽伸銅工業	宝飯郡一宮町大木新道	150	24	銅管	油脂類管銅業	100	活性石泥加圧浮上分離	帯佐川奈川
日工産業株式会社本社工場	豊川市開運通2の27	1,300	8	軽四輪オートバイ	自動車部品	1,000	中和槽沈でん槽	佐奈川
小山鉦金工業所	豊川市金屋橋町52	24	8	メッキ	自動車電各部品	100	中和槽	"
トビー工業豊川製作所	豊川市市田町本野原	430	8.7	鉄、デオテライト	鉄道車機			"
旭可鍛鉄豊川製作所	豊川市市田町本野原	800	15	鉄スクラップ	可鍛鉄	m ³ /d 1,300	沈でん槽	佐奈川
ミノルタカメラ豊川工場	豊川市光明町2-41	612	7.5	写真機	黄銅板アルミ合金	350	中和槽沈でん槽	"
東洋アスパラガス	豊川市大崎町宮の坪	50	8	野菜缶詰アスパラ	農産物	120	沈でん槽	"
インライト工業豊川工場	豊川市市田町本野原	450	8	耐火断熱	粘珪土砂	280	沈澱槽	"
雪印乳業豊川工場	豊川市市田町諏訪新畑	81	85	牛乳	びん詰牛乳	1,134	浄化槽	放水路佐奈川
豊川鉦金工業所	豊川市四ッ谷町2-2	34	8	メッキ	自動車部品椅子	22	中和槽	佐奈川
三喜工業株式会社東海工場	豊川市下野川町2-47	60	8.5	メッキ	プリント薄板、テレビ、部品	250		"
梅田皮革	宝飯郡小坂井町	2	8	皮革	皮製品	13	沈澱槽	"
井沢スターチ工業	宝飯郡小坂井町大字伊奈	8	10	澱粉	穀類	500	沈澱槽	"

工場事業場名	所在地	経営規模		生産品名		排水		
		従業員数	作業時間	主たる製品名	従たる製品名	排水量(通常)	処理方法	放流先
松岡製紙工場	宝飯郡小坂井町大字伊奈	30	24	ちり紙	古紙	125		"
日本車両製造 豊川工場	豊川市市田町本野原	430	8.7	鉄道車化鉄工	鉄, デオキシンライト			"
有限会社 東海鋳金工業所	豊川市国府町茶の木	13	8	メッキ	厨房器具自動車部品	160	処理槽	音羽川
白井酒醸造	豊川市国府町流霞157	9	7	清合成清酒	米, 糖アルコール	20		"
和田染工場	豊川市御油町青戸5	20	24	繊維染色	活性剤直接染料	100m ³ /d	沈澱槽	音羽川
東海理化電気製作所 音羽工場	宝飯郡音羽町赤坂	200	7.3	鉄トリクレン	自動車部品	380	還元槽 中和槽 沈でん槽	"

第 8 表 河川別の汚濁源数

	豊川本流	放水路	朝倉川	神田川	宇利川	大入川
工場事業場	31	35	4	2	2	1
養豚場	14	1	11	13	1	-
養けい場	21	2	1	1	7	2
と畜場						
住宅団地			1			
病院	1	2	2			
貯油所			2			
し尿処理場						
生コンプラント		3				
クリーニング		1				
へい獣処理			1			

	野田川	間川	佐奈川	音羽川
工場事業場	1	-	36	26
養豚場	-	5	4	3
養けい場	5	2	31	4
と畜場			1	
住宅団地				
病院	1			
貯油所				
し尿処理場			1	
生コンプラント				
クリーニング				
へい獣処理				

(二) 下水し尿処理施設の状況

公共下水道は豊橋市は全国でも早い昭和6年に事業に着手し、以来引続いて事業の促進をはかり、市街地面積の47%の完成をみている。豊川市では昭和33年から昭和35年度にかけて旧軍関係土地区画整理事業により、一部に下水管を設置したのが最初で、雨水排除を目的として約13kmの管理設をしているが、下水の処理施設はなく、隣接町と共同でし尿処理施設をもっている。なお47年度以降東三河広域下水道の計画があるので、そこへ放流する計画である。

第9表 豊橋市公共下水道の現況

行政区画面積	25,338 ha
＃ 人口	257,474人
市街地面積	1,915 ha
＃ 人口	140,000人
排水面積	904 ha
＃ 人口	103,851人
水洗化人口	86,352人
下水管渠	240,931 m
吐き口	11ヶ所
ポンプ場	4 〃
処理場	2 〃
処理能力	人口 131,000人 水量 60,000m ³ /日

第10表 し尿処理施設現況

名 称	豊川宝飯衛生組合	新城衛生処理組合
所在地	豊川市境町	新城市大字庭野
該当市町村	豊川市, 音羽町, 一宮町, 小坂井町, 御津町	新城市, 鳳来町
規 模	90kl/日	36kl/日
計画最大排水	1,800m ³ /日	720m ³ /日
放 流 先	佐 奈 川	豊川(間接)
計 画 水 質	BOD 30PPm	BOD 30PPm
計画収集人口	90,000人	25,000人
型 式	消化 - 加温 - 散布	消化 - 加温 - 散布

(オ) 地域開発および水利用計画の概要

この地域は愛知県の東部に位置し、流域の下流部は東三河都市地域として、上流部は三河山間地域として開発が計画されている。

豊橋、豊川を中心とする下流域地帯は臨海内陸にわたる広大な工業適地、工業用水開発可能性を充分もつなど工業立地条件が優れた地域であるので工業化、都市化が進められるだろう。一方三河山間部は農林業が主体となっており、豊かな自然資源を生かし、県民と自然との多様な接触の場として極めて重要な地域である。このため健全な観光レクリエーション地として整備され発展するだろう。

利 水

宇連ダムと佐久間ダムからの導水により、農業用水と都市用水の確保をはかる豊川用水事業の完成のみた豊川水系は現状では安定しているが、工業整備特別地域、農業経済圏の指定、三河港の重要港湾昇格などにより、水利用も大きくなり、開発が必要になる。このため寒狭川に新規ダムの建設、天龍川水系からの新たな導水が検討されている。

布里ダム開発計画

位 置	南設楽郡鳳来町布里
型 式	重力式コンクリートダム
開発予定量	約10 ^{m³} /S

設楽ダム開発計画

位 置	北設楽郡設楽町田口
型 式	ロックフィルダム
開発予定量	約8 ^{m³} /S

排 水

水資源の効率的確保と住みよい生活環境を保持するため、排水対策として河川の整備、下水道の整備が計画されている。

市街地の排水は公共下水道を原則とし、汚水は水域指定と水質基準制定を急ぎ、排水規制の実効をはかる必要がある。これらは河川改修計画、河川の利水機能整備計画、広域的下水道計画等の関連において実施される。

流域下水道計画の大要は次のとおりである。

第11表

流域下水道計画

区分	幹線名	対象面積	対象人口	市町村数	汚水量
豊川流域 下水道	中央幹線下水道	44,017	53		
	西部幹線下水道	8,890	15		
	その他	7,467	5		
	計	60,374	73	3市5町	1,258 ^千 m ³ /日

(註) 対象人口は昭和60年推計，管路延長61km

(2) 豊川水域内における漁業の概況

北設楽郡設楽町西北部にそびえる段戸山(標高1152m)は南北の分水嶺で、北は矢作川、南は豊川水系となっている。この源を出た水は寒狭山の水を集め寒狭川となって設楽町を流れ、途中当貝津川、巴川、海老川を集める。一方明神山(標高1,016m)に源を發した宇連川、大島川は合流して三輪川と改め、黄柳川を合せ、前記寒狭川と合流して豊川となり、平野部に入ってから徐々に川幅を広め、宇利川、神田川、大入川、朝倉川等を集め、豊橋市で三河港に沿く、総延長200kmに及ぶ一級河川である。この豊かな川を利用してアユ、フナ、コイ等の放流が行われ、遊漁が行われている。

(ア) 漁場利用ならびに生産の状況

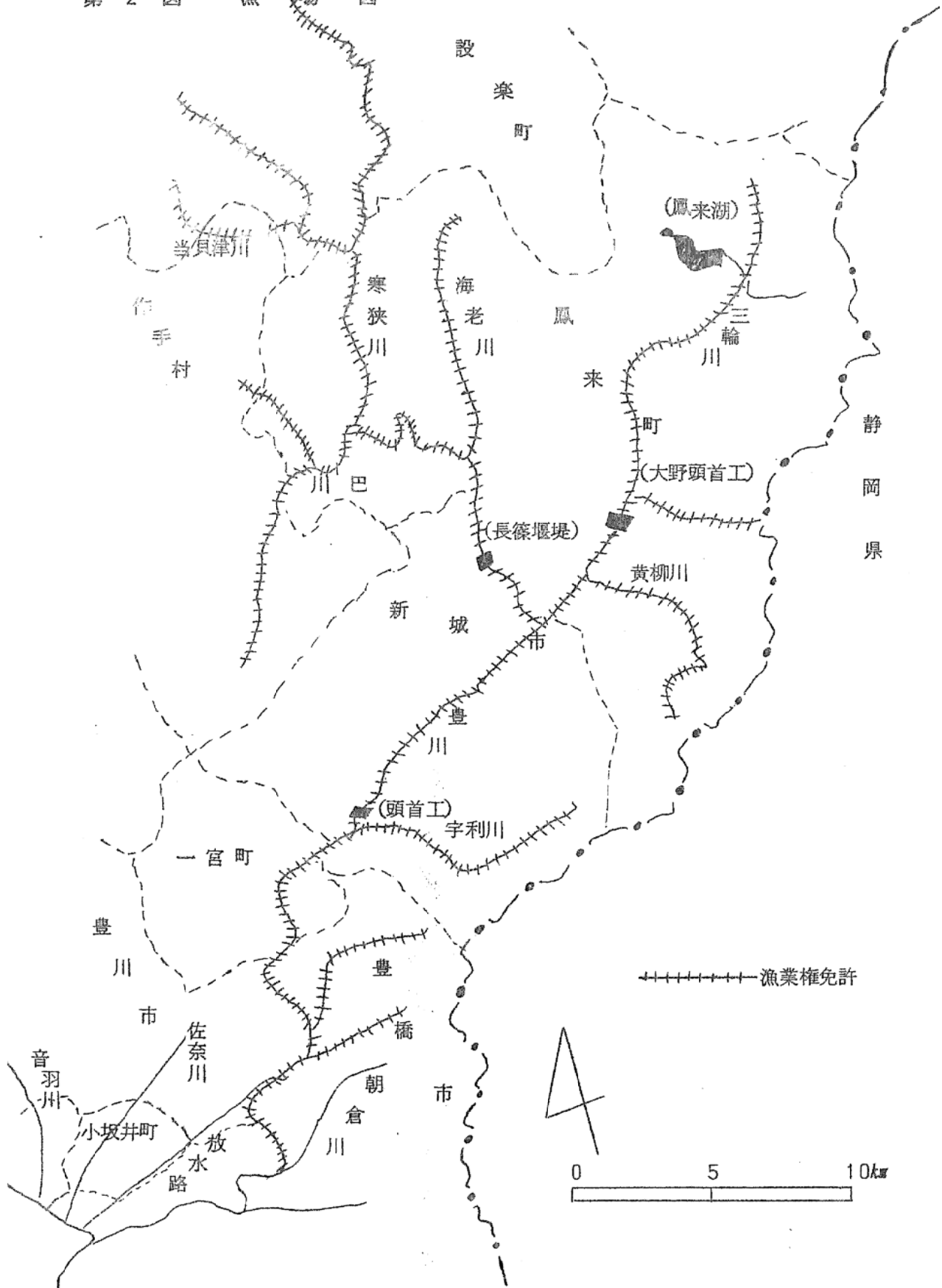
漁業権の設定、漁場図は別表、図のとおりであるが、遊漁については各漁業協同組合で遊漁規則をつくり利限の範囲、遊漁料、遵守事項等が規定されている。

第12表

漁業権免許の状況

漁業権		漁業権者名	免許の 年月日	免許の 期間	漁業の種類	漁場の位置 又は地域	漁期
種類	免許番号						
第5種	内共4	三輪川下 大滝漁協	39. 1. 1	48.12.31	あゆ, こい, ふな, うなぎ おいかわ(し らはい)に じます	鳳来町, 三輪 川字・束川, 阿寺川, 新土 川(立川)大 良川, 変測川	1月1日 ~ 12月31日
第5種	内共3	豊川上, 下 豊川, 三輪 川下, 寒狭 川下漁協	39. 1. 1	39. 1. 1 ~ 48.12.31	あゆ, こい, ふな, うなぎ おいかわ(し らはい)う ぐい	豊橋市, 豊川 市, 新城市, 一宮町, 鳳来 町, 豊川, 三 輪川, 寒狭川 野田川	1月1日 ~ 12月31日
第5種	内共6	寒狭川下	39. 1. 1	39. 1. 1 ~ 48.12.31	あゆ, こい, ふな, うなぎ おいかわ	鳳来町	1月1日 ~ 12月31日
第5種	内共7	寒狭川上 寒狭川中	39. 1. 1	39. 1. 1 ~ 48.12.31	あゆ, こい, ふな, うなぎ おいかわ	鳳来町, 設楽 町, 作手村	1月1日 ~ 12月31日

第 2 図 漁 場 図



豊川水域で主として行なわれている漁法は、網漁法では刺網、投網、すくい網、つり網法ではアユを目的とした友づり、びんこ、流しばり、ごろびき等、その他の魚を対象とした一本づり、その他アユのひっかけ、ウナギうけなど、いろいろの漁法が行われている。

魚種と漁期についてはアユは6月～8月、コイは春季～秋季、オイカワ春～秋、コイ、ウナギ等は周年漁獲の対象になっている。この他カマツカ、ウグイ、ニゴイ、カワムツ、ムギツク、ヒガイ、ヤリタナゴ、フナなども漁獲されているが、主力はやはりアユ漁である。

魚種別の漁獲高は第13表のとおりである。

第13表 魚種別漁獲高 (愛知農林統計)

		40	41	42	43	44
豊川上流	あゆ	5,300	5,300	5,300	13,900	12,500
	こい	330	330	300	200	300
	ふな					
	うぐい	500	500	500	400	800
	おいかわ	900	900	900	100	
	うなぎ	370	370	400	400	400
	その他	220	220	200		100
	計	7,620	7,620	7,600	15,000	14,100
豊川下流	あゆ	5,100	5,100	5,100	85,000	85,000
	こい	1,550	1,550	1,600	3,100	1,000
	ふな	2,360	2,360	2,400	3,500	3,500
	うぐい	1,680	1,680	1,700	3,800	3,300
	おいかわ	1,680	1,680	1,700	3,400	
	うなぎ	2,100	2,100	2,100	3,200	1,500
	その他	1,680	1,680	1,700	3,300	6,700
	計	16,150	16,150	16,300	105,300	101,000
寒狭川上	あゆ	6,360	6,360	6,400	38,500	23,100
	こい					
	ふな				200	
	うぐい					
	おいかわ	160	160	200		

		40	41	42	43	44
流	うなぎ	220	220	200		300
	その他	370	370	400	4,000	4,100
	計	7,110	7,110	7,200	42,700	27,500
寒狭川下流	あゆ	4,734	4,734	4,700	13,200	13,600
	こい	40	40	0	100	100
	ふな					
	うぐい				100	100
	おいかわ	140	140	100		
	うなぎ	120	120	100	100	100
	その他					100
	計	5,034	5,034	4,900	13,500	14,000
三輪川下	あゆ	3,780	3,780	2,100	900	1,100
	こい	180	180	400	100	100
	ふな					
	うぐい			200	100	
	おいかわ	220	220	300	100	
	うなぎ	375	375	400	100	100
	その他					
	計	4,555	4,555	3,400	1,300	1,300
大滝川	あゆ	2,130	2,130	3,800	3,100	4,500
	こい	350	350	200		
	ふな					
	うぐい	240	240			
	おいかわ	280	280	200	100	
	うなぎ	350	350	400		
	その他					100
	計	3,350	3,350	4,600	3,200	4,600

(1) 漁業構成

漁業協同組合の状況、経営体数は第14表のとおりである。

第14表 漁業従事者、経営体数

漁協名	専業	兼業		計
		第1種	第2種	
下豊川	0	0	1,198	1,198
豊川上	0	0	1,379	1,379
三輪川下	0	0	471	471
大滝	0	0	442	442
寒狭川下	0	0	707	707
＃ 中	0	0	474	474
＃ 上	0	0	650	650

(3) 水質汚濁と漁業に対する影響

豊川は現在のところ県内唯一のアユの棲息する汚染の少ない河川として残されている。これまでに本流においては水質汚濁による漁業被害は殆んど発生していない。45年夏に支流の宝川、朝倉川（ともに漁業権免許なし）でオイカワ、ウナギ、コイなどが事業場の不注意のためへい死した事故があった。現在のところ大きく汚染されていないが、東三河工業整備特別地域の指定、東名高速道路の開通などによって中流部の新城市周辺に工場建設が進められているので、必然的に水需要も増大し、沿川都市から排出する汚水の量も増加するので河川は汚濁する可能性がある。

同じ豊川水域としての佐奈川、音羽川は古くから農業用水源として約100haかんがいしていたが、豊川市内の工業団地と周辺に散在する輸送機器工場、食品工場、メッキ工場、染色工場の廃水と生活污水によって汚濁が著しく、魚の棲息しない死の川となっている。

佐奈川は汚れきっているので漁業の対象とはしていないが、河口海域ではノリ養殖、貝類養殖が広く行なわれているので、海域への影響は無視できない。

豊川水域では内水面漁業協同組合と事業場との紛争事件に特別とりあげるようなものはない。ただ上中流域においては、災害復旧工事、道路建設工事等による土砂の流出のため一時的な河川水のにごり、河床の変化等の他、製材工場からの木屑投棄がみられるが、紛争らしいものはみられないし、水産物への直接被害も現在のところみられない。